

有明広域消防のあゆみ

年 月 日

沿

革

- 昭和 47 年 4 月 1 日 昭和47年3月13日地方自治法第284条第 1 項の規定に基づき一部事務組合が、熊本県指令地第198号で設置許可されたことにより、消防本部1、消防署2、分署1、消防職員89名の現有組織をもって、2市8町を構成母体とし「有明消防組合」が発足し、消防本部を荒尾消防署内に置き業務を開始した。
- 組合の初代管理者には、玉名市長の橋本二郎氏が就任されるとともに、第1回組合議会が招集され、初代議長に横島町選出議員の沼垣功氏が就任、有明消防組合条例等が議決された。
- (条例職員定数115人)
- 初代消防長に宮川行雄任命される。
- 4 月 11 日 消防吏員27名採用
- 4 月 28 日 指揮車購入、消防本部に配置
- 10 月 1 日 南関分署・天水分署業務開始(仮庁舎)
- 10 月 18 日 日本道路公団から救急自動車(2台)の寄贈を受け、南関分署・菊水分駐所へ配置
- 10 月 19 日 菊水分駐所業務開始(仮庁舎)
- 昭和 48 年 2 月 8 日 現調車購入、消防本部に配置
- 3 月 8 日 天水分署庁舎開庁式
- 3 月 9 日 消防専用無線基地局、南関、天水分署に設置
- 3 月 30 日 監視用テレビ玉名消防署に設置
- 4 月 1 日 職員定数「158人」となる。
- 4 月 1 日 消防吏員43名採用
- 4 月 11 日 南関分署庁舎開庁式
- 5 月 1 日 職員定数「161人」となる。
- 7 月 5 日 菊水分駐所庁舎開庁式
- 7 月 10 日 日本競輪組合から広報車の寄贈をうけ、消防本部に配置
- 8 月 22 日 広報車購入、玉名消防署に配置
- 9 月 25 日 屈折はしご付消防ポンプ自動車(スノーケル車)購入、消防本部に配置
- 10 月 25 日 熊本県共済農業協同組合連合会から救急自動車の寄贈を受け、天水分署に配置
- 12 月 14 日 広報車購入、荒尾消防署に配置
- 12 月 25 日 長洲分署業務開始(仮庁舎)
- 12 月 25 日 救急自動車購入、長洲分署に配置
- 昭和 49 年 2 月 14 日 日立造船株式会社から水槽付消防ポンプ自動車の寄贈を受け「有明号」と命名し、荒尾消防署に配置
- 2 月 27 日 消防専用無線基地局、長洲分署に設置
- 4 月 1 日 職員定数「165人」となる。
- 4 月 29 日 2代目管理者に玉名市長橋本二郎氏が再選される。
- 5 月 1 日 2代目消防長に福島正義任命される。
- 8 月 13 日 長洲分署開庁式
- 10 月 10 日 荒尾市大正町「きぬや九番街」建物火災において消火救助活動中の職員1名が殉職
- 11 月 19 日 消防ポンプ自動車2台購入、荒尾・玉名消防署に配置
- 12 月 27 日 消防本部「玉名市築地468番地」の新庁舎へ移転
- 昭和 50 年 1 月 1 日 職員定数「170人」となる。

- 1月18日 消防本部庁舎落成式
- 4月1日 菊水分駐所を「分署」に昇格
- 4月1日 職員定数「176人」となる。
- 4月1日 消防吏員13名採用
- 4月7日 三加和分駐所業務開始
- 6月7日 2代目議長に長洲町選出議員の浦田正行氏就任
- 10月1日 「有明広域消防連絡協議会」発足（関係市町消防団・有明消防組合）
- 10月1日 救急業務協力推進事業実施、荒尾医師会と委託契約締結
- 10月27日 消防専用無線基地局、三加和分駐所に設置
- 11月27日 管内危険物施設関係者により「熊本県危険物安全協会有明支部」を結成
- 12月8日 破壊装置付屈折放水塔車（スクアート車）購入、荒尾消防署に配置
- 昭和51年 3月4日 本組合が優良消防機関として、昭和50年度消防庁長官表彰“竿頭綬”を授与される。
- 3月9日 水槽付消防ポンプ自動車を購入、玉名消防署に配置
- 5月1日 3代目消防長に高見松義任命される。
- 5月18日 玉東分駐所業務開始（開庁式）
- 9月28日 水槽付消防ポンプ自動車2台を購入、三加和・玉東分駐所に配置
- 11月26日 消防無線基地局、玉東分駐所に設置
- 12月7日 日本自動車工業会から救急自動車の寄贈を受け、荒尾消防署に配置
- 12月23日 広報車3台購入、緑丘分署・菊水分署・三加和分駐所に配置
- 昭和52年 2月1日 大牟田市・荒尾市・南関町及び有明消防組合で消防相互応援協定が締結された。
- 4月19日 消防機材輸送車を購入、消防本部に配置
- 5月24日 3代目管理者に荒尾市長鴻江勇氏が就任される。
- 5月29日 玉名ロータリークラブから広報車の寄贈を受け、「ロータリー号」と命名し消防本部に配置
- 11月2日 3代目議長に三加和町選出議員の福山深氏就任される。
- 昭和53年 7月11日 第4回熊本県消防救助技術大会が、本組合本部を開催地として実施された。
- 8月16日 荒尾消防署庁舎開庁式
- 9月1日 消防吏員2名採用
- 昭和54年 3月14日 小型動力ポンプ付水槽車（10t）を購入、消防本部に配置
- 4月1日 熊本県防災無線が消防本部に設置され運用開始
- 4月12日 液化ブタンガス導管埋設に伴い、荒尾市・有明消防組合・三井コークス販売（株）において「災害防止協定」が締結された。
- 5月1日 4代目消防長に荒木光次任命される。
- 6月1日 消防吏員3名採用
- 6月1日 都市ガス導管埋設に伴い、荒尾市・有明消防組合・九州ガス圧送（株）において「災害防止協定」が締結された。
- 7月2日 都市ガス導管埋設に伴い、玉名市・岱明町・横島町・天水町・長洲町・有明消防組合・九州ガス圧送（株）において「災害防止協定」が締結された。
- 7月17日 4代目議長に南関町選出議員の多田隈強氏就任される。
- 8月2日 荒尾市消防団大分団結成式
- 昭和55年 2月18日 玉名消防署救急自動車更新
- 3月29日 熊本県共済農業協同組合連合会から救急自動車の寄贈を受け、荒尾消防署に配置
- 4月1日 職員定数「184人」となる。
- 5月1日 消防吏員9名採用
- 6月19日 緑丘分署増改築工事完成
- 9月3日 日本消防協会から救急自動車の寄贈を受け、天水分署に配置
- 9月22日 三加和分駐所増築工事完成
- 11月19日 玉東分駐所増築工事完成

- 昭和 56 年 1 月 1 日 三加和・玉東分駐所救急業務開始
 2 月 7 日 玉名消防署庁舎開庁式
 2 月 17 日 4 代目管理者に荒尾市長鴻江勇氏再選される。
 5 月 11 日 5 代目消防長に村上英壮任命される。
 11 月 15 日 玉名ライオンズクラブから広報車の寄贈を受け「玉名ライオンズ号」と命名し、
 玉名消防署に配置
 12 月 4 日 長洲分署広報車更新
- 昭和 57 年 3 月 23 日 消防本部水槽付消防ポンプ自動車・救急自動車更新
 3 月 31 日 5 代目議長に南関町選出議員の多田隈強氏が再選される。
 4 月 1 日 職員定数「192人」となる。
 10 月 2 日 消防吏員3名採用（補充）
 11 月 22 日 菊水分署庁舎増築工事完成
- 昭和 58 年 4 月 1 日 消防吏員8名採用
 4 月 1 日 三加和・玉東分駐所を「分署」に昇格
 4 月 7 日 玉東分署救急自動車更新
 6 月 1 日 6 代目消防長に積貞夫任命される。
 6 月 1 日 消防吏員2名採用
- 昭和 59 年 1 月 23 日 三加和分署救急自動車更新
 3 月 23 日 玉名消防署水槽付消防ポンプ自動車更新
 3 月 31 日 長洲分署電動式ホース乾燥塔完成
 6 月 1 日 7 代目消防長に大草武敏任命される。
 6 月 1 日 組合産業医委託契約（玉名市築地、馬場内科医院）
 9 月 21 日 日本損害保険協会から水槽付消防ポンプ自動車「火災保険号」の寄贈を受け
 長洲分署に配置
 12 月 19 日 南関分署水槽付消防ポンプ自動車更新
- 昭和 60 年 2 月 13 日 5 代目管理者に荒尾市長鴻江勇氏が再選される。
 3 月 2 日 菊水分署救急自動車更新
 3 月 4 日 南関分署救急自動車更新
 4 月 1 日 8 代目消防長に西川義方任命される。
 12 月 3 日 南関分署・天水分署・玉東分署消防連絡車更新（軽自動車採用）
 12 月 14 日 菊水分署水槽付消防ポンプ自動車更新
- 昭和 61 年 3 月 27 日 6 代目議長に菊水町選出議員の近延正氏就任
 3 月 31 日 熊本県共済農業協同組合連合会から救急自動車の寄贈を受け、長洲分署に配置
 4 月 1 日 消防吏員5名採用
 4 月 12 日 玉東分署庁舎移転業務開始
 12 月 5 日 荒尾消防署・玉名消防署広報車更新
- 昭和 62 年 2 月 3 日 6 代目管理者に玉名市長松本虎之助氏が就任される。
 2 月 25 日 7 代目議長に三加和町選出議員の田原久氏就任
 2 月 27 日 荒尾消防署消防ポンプ自動車更新
 3 月 17 日 荒玉地区幼少年婦人防火委員会、荒玉地区幼年消防クラブ連絡協議会結成
 5 月 6 日 消防本部警防車更新
 7 月 21 日 8 代目議長に長洲町選出議員の磯野肇氏就任される。
 9 月 8 日 第1回屋内消火栓操法競技大会開催（於：玉名市桃田運動公園グラウンド）
 9 月 18 日 第1回大規模災害救出救護訓練実施（於：岱明町）
 11 月 4 日 7 代目管理者に玉名市長松本虎之助氏が再選される。
 11 月 16 日 菊水分署電動式ホース乾燥塔完成
 11 月 21 日 消防本部庁舎外柵工事完成

- 昭和 63 年 12 月 16 日 玉名消防署消防ポンプ自動車更新
- 1 月 20 日 救助工作車を購入、消防本部に配置
- 3 月 5 日 緑丘分署救急自動車更新
- 3 月 9 日 自治体消防制度40周年記念式典が日本武道館において開催された。
- 4 月 1 日 消防吏員3名採用
- 8 月 15 日 荒尾消防署倉庫新築工事完成
- 9 月 14 日 第1回熊本県消防剣道大会が熊本武道館で開催される。
- 10 月 22 日 消防本部連絡車（総務車）更新
- 10 月 28 日 第1回荒玉地区幼年消防大会を荒尾総合文化センターで開催した。
- 平成 元年 1 月 20 日 荒尾消防署水槽付消防ポンプ自動車更新
- 1 月 25 日 玉名消防署救急自動車更新
- 4 月 24 日 荒尾消防署救急自動車更新
- 6 月 21 日 人員輸送車（マイクロバス26人乗り）を購入、消防本部に配置
- 7 月 10 日 三加和分署庁舎移転業務開始
- 10 月 14 日 消防吏員1名採用
- 12 月 18 日 三加和分署・菊水分署消防連絡車更新
- 12 月 21 日 荒尾消防署広報車更新
- 12 月 26 日 9代目議長に横島町選出議員の村上康弘氏就任される。
職員定数「200人」となる。
- 平成 2 年 4 月 1 日 消防吏員10名採用
- 10 月 14 日 荒尾ライオンズクラブから救急指導車（荒尾ライオンズ号）及び蘇生法訓練人形の寄贈を受け荒尾消防署に配置
- 12 月 28 日 9代目消防長に古財忠男任命される。
- 平成 3 年 2 月 7 日 日本自動車工業会から救急自動車の寄贈を受け、天水分署に配置（更新）
- 3 月 6 日 玉東分署水槽付消防ポンプ自動車更新
- 4 月 1 日 10代目消防長に伊藤光政任命される。
- 4 月 1 日 消防吏員3名採用
- 7 月 24 日 消防本部救助用ボート更新
- 7 月 26 日 10代目議長に南関町選出議員の戸上雄之輔氏就任される。
- 10 月 1 日 日本消防協会から救急自動車の寄贈を受け、消防本部に配置（更新）
- 10 月 30 日 8代目管理者に玉名市長松本虎之助氏が再選される。
- 平成 4 年 2 月 26 日 三加和分署水槽付消防ポンプ自動車更新
- 4 月 1 日 11代目消防長に岡本貞夫任命される。
- 4 月 1 日 消防吏員2名採用
- 6 月 1 日 消防本部指揮車更新
- 9 月 3 日 有明消防組合組合章制定
- 10 月 9 日 緑丘分署水槽付消防ポンプ自動車更新
- 10 月 15 日 玉名消防署梯子自動車配備
- 10 月 27 日 組合設立20周年記念行事開催（於：玉名市）
- 平成 5 年 4 月 1 日 12代目消防長に古沢安治任命される。
- 4 月 1 日 消防吏員4名採用
- 4 月 6 日 玉名ライオンズクラブから広報車の寄贈を受け、「ライオンズ号」と命名し、玉名消防署に配置
- 4 月 13 日 消防本部車庫兼体力練成施設（トレーニングセンター）落成式
- 7 月 23 日 11代目議長に横島町選出議員の村上康弘氏就任される。
- 10 月 30 日 三の岳消防無線中継局舎完成
- 11 月 19 日 通信指令施設導入に伴う、消防本部庁舎改築工事完成

- 平成 6 年 4 月 1 日 平成6年3月24日地方自治法第284条第1項の規定に基づく有明広域行政事務組合が、
熊本県指令地第88号により設立される。組合の初代代表理事には、玉名市長の
松本虎之助氏が就任されるとともに初代議長に菊水町選出議員の辻巽氏が就任された。
- 4 月 1 日 消防本部警防課に通信指令室を設置し、通信指令施設運用開始
- 4 月 1 日 消防吏員1名採用
- 6 月 21 日 有明地区危険物安全協会設立20周年記念式典開催（於：玉名市民会館）
- 8 月 1 日 2代目議長に長洲町選出議員の磯野肇氏就任される。
- 8 月 26 日 災害弱者緊急通報システムセンター運用開始
- 9 月 1 日 初代消防長に原口富雄任命される。
- 10 月 1 日 消防吏員3名採用
- 平成 7 年 3 月 2 日 高規格救急自動車購入、玉名消防署に配置（更新）
- 4 月 1 日 2代目消防長に緒方昭英任命される。
- 4 月 1 日 消防吏員3名採用
- 7 月 31 日 日本損害保険協会から救助工作車の寄贈を受け、荒尾消防署に配置
- 8 月 2 日 消防本部予防車更新
- 9 月 25 日 消防本部資機材輸送車更新
- 10 月 1 日 消防吏員3名採用
- 10 月 18 日 荒尾消防署梯子自動車配備
- 10 月 21 日 救急基金チャリティーゴルフ大会が中九州ゴルフ倶楽部で開催された。
- 10 月 30 日 2代目代表理事に玉名市長松本虎之助氏が再選される。
- 11 月 28 日・29 日 緊急消防援助隊の合同訓練が東京ガス豊洲工場跡地で実施された。
- 平成 8 年 4 月 1 日 通信指令室を「課」に昇格
- 4 月 2 日 玉東分署救急自動車更新
- 4 月 16 日 高規格救急自動車購入、荒尾消防署に配置（更新）
- 11 月 1 日 3代目消防長に松浦勝帰任命される。
- 平成 9 年 4 月 1 日 4代目消防長に上村公弘任命される。
消防吏員11名採用
- 4 月 15 日 熊本県共済農業協同組合連合会から救急自動車の寄贈を受け、三加和分署に
配置（更新）
- 8 月 8 日 3代目議長に玉東町選出議員の下田文生氏就任される。
- 10 月 26 日 組合設立25周年記念行事開催（於：荒尾市）
- 11 月 11 日 南関分署・天水分署・玉東分署連絡車更新
- 平成 10 年 2 月 19 日 菊水分署救急自動車更新
- 2 月 24 日 南関分署救急自動車更新
- 3 月 24 日 消防本部水槽付消防ポンプ自動車更新
- 4 月 1 日 5代目消防長に三井信博任命される。
消防吏員8名採用
- 11 月 26 日 玉東分署電動式ホース乾燥塔完成
消防本部通信指令課広報車更新
玉名消防署広報車更新
- 平成 11 年 2 月 12 日 長洲分署救急自動車更新
- 4 月 1 日 消防吏員2名採用
- 5 月 29 日 4代目議長に岱明町選出議員の江田就知氏就任される。
- 6 月 29 日 消防本部警防車更新
- 10 月 30 日 3代目代表理事に荒尾市長北野典爾氏就任される。
- 平成 12 年 4 月 1 日 6代目消防長に朝岡宣昭任命される。
消防吏員1名採用

- 4月11日 平成12年度熊本県消防長会春季総会及び第23回熊本県消防職員意見発表会が玉名市で開催された。
- 7月3日 消防本部総務車更新
- 8月18日 第29回全国消防救助技術大会が熊本市において開催された。
- 10月20日 第8回熊本県幼年消防大会が荒尾総合文化センターにおいて開催された。
- 10月24日 緊急消防援助隊全国合同訓練が東京都江東区で開催された。
- 11月7日・8日 第3回熊本県下消防大規模災害対応訓練が玉名市桃田運動公園において開催された。
- 12月21日 長洲分署水槽付消防ポンプ自動車更新
- 平成13年 2月9日 緑丘分署救急自動車更新
- 4月1日 消防吏員5名採用
- 8月3日 玉名消防署、南関分署水槽付消防ポンプ自動車更新
- 10月8日 5代目議長に三加和町選出議員の仲田広則氏就任される。
- 10月18日 横浜市で開催された第15回全国女性消防操法大会に長洲町婦人消防団が出場
- 12月26日 消防本部・天水分署救急自動車更新
- 平成14年 3月4日 6代目議長に三加和町選出議員の福山精一氏就任される。
- 4月1日 7代目消防長に西川剛任命される。
職員定数「204名」となる。
消防吏員7名採用
- 6月3日 有明地区危険物安全協会会長立川博道氏が危険物保安功労者として消防庁長官から表彰された。
- 9月1日 熊本県総合防災訓練が南関町で実施された。
- 10月1日 情報基盤整備事業の一環として、パソコン76台を配備し、仮稼働を開始。
- 10月9日 荒尾消防署広報2号車更新
- 11月12日 広域消防発足30周年記念式典及び第7回荒玉地区幼年消防大会を玉名市民会館一帯で開催した。
荒尾市の長崎武氏から「ミニ消防車」の寄贈を受け、荒尾消防署に配置。
- 平成15年 1月18日 4代目代表理事に天水町長吉田勝也氏就任される。
- 1月21日 天水分署・菊水分署水槽付消防ポンプ自動車更新
- 1月23日 有明地域メディカルコントロール協議会が設立される。
- 4月1日 消防吏員4名採用
消防ITシステムの本格稼働を開始
- 4月25日 玉名消防署梯子車分解整備
- 5月30日 7代目議長に横島町選出議員の森川知博氏が就任される。
- 6月20日 第29回熊本県消防救助技術（水上）大会が荒尾市民プールで開催される。
- 10月10日 荒尾消防署広報車更新
- 平成16年 1月18日 5代目代表理事に玉名市長高峯哲哉氏就任される。
- 2月25日 消防本部小型動力ポンプ付き水槽車（10t）更新
- 3月4日 8代目議長に南関町選出議員の柴尾俊二氏就任される。
- 4月1日 職員定数「210人」となる。消防吏員8名採用
荒尾・玉名両消防署の消防ポンプ自動車更新
- 8月1日 当消防本部のホームページを開設
- 11月26日 玉名消防署高規格救急車更新
- 平成17年 1月18日 6代目代表理事に荒尾市長前畑淳治氏就任される。
- 3月25日 消防本部救助工作車更新
- 4月1日 消防吏員7名採用
- 10月3日 玉名市、岱明町、横島町及び天水町が合併し、新「玉名市」が発足。
- 10月17日 予防課防火号更新

- 11月 3日 荒尾消防署梯子車分解整備
- 12月 15日 荒尾消防署高規格救急自動車更新
- 平成 18年 2月 1日 荒尾消防署水槽付消防ポンプ自動車更新
- 2月 17日 9代目議長に玉東町選出議員の荒木一氏就任される。
- 3月 1日 菊水町及び三加和町が合併し、和水町が発足。
菊水分署を「和水菊水分署」に、また三加和分署を「和水三加和分署」にそれぞれ名称が変更される。
- 4月 1日 消防吏員4名採用
- 10月 1日 玉名消防署指揮車更新
- 11月 24日 第1回熊本県消防広域再編検討会が開催される。
- 平成 19年 3月 27日 ユニック付き資機材搬送車配備
- 4月 1日 消防吏員13名採用。7代目代表理事に玉名市長島津勇典氏就任される。
- 5月 30日 10代目議長に玉名市選出議員の林野彰氏就任される。
- 7月 1日 消防本部ホームページをリニューアル開設。
- 11月 1日 有明地域住宅防火対策推進協議会が設立される。
- 平成 20年 3月 26日 荒尾消防署・玉名消防署仮眠室一部改修
- 3月 28日 高機能通信指令システム竣工式
- 4月 1日 8代目消防長に堀川一信任命される。
消防吏員8名採用
本部中央機動隊を玉名消防署西分署とし、救助工作車及び資器材搬送車を玉名消防署に配備替える。玉名消防署梯子自動車分解整備（2回目）
- 5月 26日 熊本県消防広域化推進計画が策定される。
- 6月 20日 第34回熊本県消防救助技術（水上）大会が玉名市民プールで開催される。
- 12月 1日 消防本部指揮車更新整備
- 平成 21年 3月 10日 玉東分署水槽付消防ポンプ自動車更新
- 4月 1日 8代目代表理事前畑淳治氏就任される。
9代目消防長に深草良亮任命される。
消防吏員8名採用
消防本部に救急課及び警防課と通信指令課を統合し、警防情報指令課を設置
- 8月 3日 南関分署耐震補強工事完了
- 9月 25日 11代目議長に荒尾市選出議員の清水健世氏就任される
- 11月 19日 玉東分署に高規格救急車を配置
- 12月 14日 荒尾消防署水槽付消防ポンプ自動車更新
和水三加和分署水槽付消防ポンプ自動車更新
- 12月 22日 日本損害保険協会から高規格救急自動車の寄贈を受け、南関分署に配置
- 12月 25日 支援車を新規整備し、消防本部に配置
- 12月 28日 玉名消防署高規格救急車更新
- 平成 22年 3月 19日 荒尾消防署高規格救急自動車変更
- 4月 1日 消防吏員12名採用
- 8月 20日 和水三加和分署に高規格救急自動車を配備
- 8月 28日 長洲分署に高規格救急車を配備
- 9月 3日 和水菊水分署に高規格救急自動車を配備